活動報告（１０月リポート）

担当：静岡県西部農林事務所地域振興課

表題：ドローンを活用した鳥獣の生息状況調査を行いました
日時：令和８年１０月２８日（水曜日）
場所：静岡県浜松市浜名区三ヶ日町釣

令和8年10月28日、浜松地域鳥獣被害対策協議会は浜松市浜名区三ヶ日町釣のＪＡみっかびふれあい広場付近で、鳥獣被害対策の高度化・効率化を目的に、ドローンを使った鳥獣の生息状況調査を試行しました。

ドローンにより鳥獣が活動している映像を上空から撮影することで、侵入防止柵の設置効果や維持管理の重要性を確認できる見込みです。

調査範囲は広場を中心に半径約500mで、夜間のサーマルカメラ搭載ドローンによる熱感知撮影を行いました。

18時からの調査では、鳥獣は確認されませんでしたが、19時からの調査でニホンジカ複数頭の映像を捉えました。

今後、調査結果の解析が進められ、生産者への研修会での共有が予定されています。

西部農林事務所は引き続き、鳥獣被害対策の支援を進めていきます。



ドローンの飛行準備をしている様子